

三鴨小だより

学校教育目標
やさしい子 かしい子 たくましい子

第26号

発行日 令和2年1月10日
発行者 三鴨小学校長 廣田 昌英

予感

第2学期終業式前日の12月24日（火）のことです。この日はほとんどの学級でお楽しみ会（のようなもの）が実施され、校庭は朝から鬼ごっこやドッジボールで賑わっていました。そして5時間目も元気な「お願いしまーす！」が聞こえてきたので校庭をのぞいてみると、今度は5年生のお楽しみ会でした。ところがその内容は.....なんと玉入れと綱引きでした。赤白帽をかぶって紅白に分かれての真剣勝負です。河内先生の「ただいまの勝負、白の勝ち！」に続いて「バンザーイ！バンザーイ！」まで忠実に楽しんでいました。ビックリです。お楽しみ会で運動会の競技種目を再現しているのは初めて見ました。誰のアイディアなのでしょう？そしてよくみんなが賛同したものです。これはもしかすると.....三鴨小の新しいリーダーとしての片鱗を見せ始めたのかも知れませんね。

予感 その2

時を同じくして、校舎内でも驚きの現象が起こっていました。なんと、1年生が奉仕作業をしていたのです。毎日使用してきた自分たちの教室、その前の廊下、1階から2階にかけての西階段、西昇降口の大掃除をしていたのですが、同じ西昇降口を使用している2年生と6年生の下駄箱まで雑巾できれいにしてくれたのです。小さな体を目一杯伸ばして6年生の下駄箱を掃除する姿のなんとかわいらしかったことか。すごいぞ！そしてありがとう、1年生！.....これはもしかすると、三鴨小の新しい低学年のリーダーとしての片鱗を見せ始めたのかも知れませんね。

やりたいこと

いよいよ第2学期最終日。終業式では校長のくだらない話の後、各クラスの代表児童によるすばらしい「2学期に頑張ったこと」と「3学期の抱負」の発表がありました。その後は冬休み中の過ごし方について、児童指導主任の舘野先生からのお話です。その冒頭、「冬休み中に

やりたいことは何ですか？」という質問が出された瞬間、たくさんの子供たちがサッと挙手をしました。指名されたある4年生は「ゲーム！」.....はいはい、まったくもう、いい加減にしてくれよ。続いて指名された6年生のある男の子は「勉強！」.....おいおい、ホントかい？ウケを狙っただけじゃないの？.....このとき、私は子供たちの言葉を信じてあげられない自分に気付きました。情けない。これでは校長失格ですよ？そこで来年は、子供たちの言葉を信じる校長になろうと決意したのでした。そして、3学期の始めには、まず彼に聞いてみようと思います。「もちろん、たっぷり勉強したよね？」

プラスのスパイラル

第3学期始業式では、校長のくだらない話の後、各クラスの代表児童によるすばらしい「冬休み中の様子」と「3学期の抱負」の発表がありました。それによると、1年生代表の男の子は冬休み中のお手伝いとしてお風呂掃除をしていたそうです。すばらしい！立派な家族の一員であるところを見せてくれたようですね。お家の方々もさぞ喜んだことでしょう。きっと普段より一層温かいお風呂だったはずですよ。そして彼には感謝の言葉がかけられたことでしょう。彼もうれしかったでしょうね。そのおかげでまたお風呂掃除を頑張れたことでしょう。そしてまたお家の方々から感謝の言葉が....。新学期早々、楽しい光景を想像させてもらいました。こんな話、もったないかなあ.....。

決意崩壊

1月9日（木）に、今年初の教室巡回を行ってきました。そして6年生の教室で、さっそく彼に聞いてみました。「もちろん、たっぷり勉強したよね？」
「はい、バッチリです！」
うん、予想どおり！すばらしい回答に大満足でした。もちろん、彼の言葉を信じてあげた自分にも大満足です。.....しかし、思ってしまった。「おいおい、ホントかい？ウケを狙っただけじゃないの？」